

仕様書

1. 目的

発注者（以下「甲」という）はX線撮影装置BENEO Fx 一式（以下、「物品」という）が常に正常な状態で作動するよう維持すること及びそのために必要な保守業務を円滑に実施することを受注者（以下「乙」という）に委託することを目的とする。

2. 契約期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

但し、本件物品を更新する場合は、本保守契約の終了について甲及び乙で協議を行う。

保守期間終了後、保守延長をする場合は、発注者及び受注者で協議を行う。

3. 保守対象装置

診断用X線装置 BENEO_Fx_1T2P（立臥位システム一式） 1台

制御キャビネット DR CALNEO HC（MC） 2台

電源供給ユニット DR CALNEO HC（MP） 2台

FPD装置 CALNEO Smart C77 2台

FPD装置 CALNEO Smart C12 2台

コンソール Console Advance 1台

コンソール Console Advance ソフト 1台

4. 契約時間とサービス業務の範囲事項に続く

※別紙参照

5. 報告書の提出と検査

受注者は、4の保守業務の完了後、速やかに報告書を発注者に提出するものとする。

また、契約期間中に保守費用の効果検証及び契約終了後の保守の必要性等を含む分析評価を行うものとする。

6. 確認書の提出

受注者は、契約締結にあたり部品供給を行う装置メーカーとの間で、当仕様書の内容を記載した確認書を交わし発注者に提出するものとする。

7. 損害賠償

（1）4の保守業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により発注者の建物、設備等を滅失または毀損した場合、受注者はこれを原状に復し、又は、原状回復に代えて損害を賠償しなければならない。

（2）4の保守業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により保守対象外の発注者の装置、データ、プログラム等を損傷または滅失した場合、受注者はこれを原状に復し、又は、原状回復に代えて損害を賠償しなければならない。

（3）受注者の責に帰すべき事由により、4の保守業務の一部または全部を行うことが出来ず、発注者に損害が生じた場合には、発注者は損害金の支払いを受注者に請求することができる。

8. 個人情報の保護

受注者及び本件業務に従事している者または従事していた者は、業務上知り得た個人情報
を第三者に漏らし、又は、他の目的に利用してはならない。

9. セキュリティ

- (1) メンテナンス時にファームウェアのアップデートが可能な場合は行い、常に最新の状態を保つこと。また医療情報部へ詳細情報を報告すること。
- (2) 点検時に別紙「ウイルスチェック証明書」を施設保全Gへ提出すること。

【保守業務時間 仕様書】

本契約業務の対応時間(以下「業務時間帯」という)は、以下の業務時間帯Planのいずれかを契約機器ごとの保守仕様書に定めるものとします。なお、保守仕様書に「Plan」の定めがなく、別途具体的な業務時間帯を定める場合は、その業務時間帯を優先するものとします。

1. 業務時間帯	
Plan S	(1) 乙は、本契約業務を、原則として、土曜日・日曜日・国民の祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)を含む乙所定の休日を除く月曜日～金曜日の9時00分～17時40分に行うものとします。 (2) 前項に定める時間外での業務履行に関しては、別途甲乙協議のうえこれを取り決めることとし、当該費用は別途有償とします。
Plan G	(1) 乙は、本契約業務を、原則として、日曜日・国民の祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)を含む乙所定の休日を除く月曜日～土曜日の8時00分～20時00分に行うものとします。 (2) 前項に拘らず、オンサイト定期点検の実施については、各仕様書に定めるとおりとします。 (3) 前二項に定める時間外での業務履行に関しては、別途甲乙協議のうえこれを取り決めることとし、当該費用は別途有償とします。

【BENEO 保守仕様書】

1. 対象契約機器と保守業務

No.	機器名 シリアル番号	設置日	保証内容	過失保証 OP契約	業務 時間帯	点検 開始 時間帯	①オンサイト 定期点検	②修理 対応	③リモート サービス	④アンチ ウイルス	⑤モニタ キャリブ'	⑥FCR QC	⑦Disp QC	⑧オンライン DispQC	⑨FPD キャリブ'	⑩精度 管理
1	BENEO_Fx_1T2P (立臥位システム一式) MP95A946B001	2017/03/27	タイプC	— —	Plan S	平日 9:00 ~ 17:40	2月 8月	○	○	—	—	—	—	—	—	— —

2. 業務内容

(1) 乙は、次の各号のサービスのうち本仕様書1. にて選択されたサービス(以下「本契約業務」という)を実施します。

- ① オンサイト定期点検
本契約期間中に本仕様書1.に定めた月度に乙の定める仕様に基づいて行うものとします。なお、実施月度は、甲と乙の協議により随時変更できるものとします。
 - ② 修理対応
契約機器に万一不具合が発生した場合、甲の要請により速やかに技術員を派遣して必要な復旧作業を行うものとします。
 - ③ ACTIVE LINEリモートサービス
 - a. リモートメンテナンスサービス
リモート回線を利用した遠隔操作により、リモート定期点検(12回/年)、予兆監視、操作支援、自動時刻調整を実施します。リモート定期点検、予兆監視により乙が修復作業を必要と判断した場合、遠隔操作により可能な範囲で、修復作業を行ないます。
 - b. ASSISTA Management放射線部門管理支援サービス
リモート回線により取得した情報により、撮影実績、検査時間、機器稼動実績、カセットDR衝撃状態、撮影条件統計解析、写損実績の分析、統計データを提供します。
 - c. ACTIVE LINEリモートサービスのサービス内容・条件はASSISTA Managementサービス利用規約によるものとします。
 - ④ アンチウイルスサービス
甲が契約機器とともに乙より導入したアンチウイルスサービスライセンスプログラムのウイルスパターンファイルを、乙のACTIVE LINEサーバーより随時更新します。なお、これは甲の要請の都度行うものではなく、また完全な安全性を保証するものではありません。
 - ⑤ モニターキャリブレーションサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「モニターキャリブレーションライセンスプログラム」を使用してディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験及び調整等サービスを実施します。
 - ⑥ FCR QCサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「FCR QCテストソフトウェア」および「1ショットファントム」を使用して本システムの感度レベルの不変性試験及び調整を実施します。
 - ⑦ Display QCサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「Display不変性試験ソフトウェア」を使用してディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験及び調整を実施します。
 - ⑧ オンラインDisplayQCサービス
契約機器に内蔵の「自動QC機能」により、1回/週、乙所定の仕様に基づくディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験を実施のうえ、上記③に定めるリモートサービス回線により試験結果を確認し、甲に報告します。
 - ⑨ FPDキャリブレーションサービス
FPD画像の一樣性を維持するため、①に定める定期点検時に乙所定の仕様に基づき、FPD画像のムラ、点欠陥、線欠陥等を測定し、必要に応じて補正・調整を実施します。
 - ⑩ 精度管理代行サービス
乙は、本仕様書1.に定めた月度に乙所定の仕様に基づき「マンモQCソフトウェア」を使用してデジタルマンモグラフィシステムの総合的な画質特性の不変性試験及び調整等のサービスを実施します。
- (2) 乙は、前項の業務の前後に必要であると判断した場合、契約機器の状態確認・説明・操作指導等を行うものとします。

3-1. 上記業務に必要な部品等の費用負担範囲

契約機器毎に、本仕様書1.に記載された保証内容とし、詳細は5. 保証内容に定める通りとします。

3-2. オプション契約

-

4. 業務時間帯

契約機器毎に、本仕様書1.に記載された業務時間帯および点検開始時間帯とし、詳細は保守業務時間仕様書に定める通りとします。

5. 保証内容	
タイプC タイプRC	(1) オンサイト定期点検時に使用する乙が定めた定期交換部品及び不具合発生時等の修理による交換部品は乙の負担とします。 (2) X線管球本体を交換する場合の本体代金は半額を甲の負担とします。

別表-1 (消耗品リスト)

	名称
1	モニター (輝度劣化、面欠点、色調変化、濃度均一性等の経時劣化に限る)
2	-
3	-
4	-
5	-

【CALNEO HC/Smart 保守仕様書】

1. 対象契約機器と保守業務																	
No.	機器名		保証内容	過失保証	業務 時間帯	点検 開始 時間帯	①オンサイト 定期点検		②修理 対応	③リモート サービス	④アンチ ウイルス	⑤モニタ キャリブ	⑥FCR QC	⑦Disp QC	⑧オンライン DispQC	⑨FPD キャリブ	⑩精度 管理
	シリアル番号	設置日		OP契約													
1	DR CALNEO HC (MC)		タイプRD	—	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	○	—
	66920311	2017/03/27		—													
2	DR CALNEO HC (MC)		タイプRD	—	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	○	—
	67220378	2017/03/27		—													
3	DR CALNEO HC (MP)		タイプRD	—	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	—	—
	66220429	2017/03/27		—													
4	DR CALNEO HC (MP)		タイプRD	—	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	—	—
	66220430	2017/03/27		—													
5	CALNEO Smart C77		タイプRD	+2f	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	○	—
	66850473	2017/03/27		—													
6	CALNEO Smart C77		タイプRD	+2f	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	○	—
	66850474	2017/03/27		—													
7	CALNEO Smart C12		タイプRD	+2f	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	○	—
	67050064	2017/03/27		—													
8	CALNEO Smart C12		タイプRD	+2f	Plan G	平日 9:00 ～ 17:40	8月		—	○	—	—	—	—	—	○	—
	67050065	2017/03/27		—													

2. 業務内容

- (1) 乙は、次の各号のサービスのうち本仕様書1. にて選択されたサービス(以下「本契約業務」という)を実施します。
- ① オンサイト定期点検
本契約期間中に本仕様書1. に定めた月度に乙の定める仕様に基づいて行うものとします。なお、実施月度は、甲と乙の協議により随時変更できるものとします。
- ② 修理対応
契約機器に万一不具合が発生した場合、甲の要請により速やかに技術員を派遣して必要な復旧作業を行うものとします。
- ③ ACTIVE LINEリモートサービス
a. リモートメンテナンスサービス
リモート回線を利用した遠隔操作により、リモート定期点検(12回/年)、予兆監視、操作支援、自動時刻調整を実施します。リモート定期点検、予兆監視により乙が修復作業を必要と判断した場合、遠隔操作により可能な範囲で、修復作業を行ないます。
b. ASSISTA Management放射線部門管理支援サービス
リモート回線により取得した情報により、撮影実績、検査時間、機器稼働実績、カセットDR衝撃状態、撮影条件統計解析、写損実績の分析、統計データを提供します。
c. ACTIVE LINEリモートサービスのサービス内容・条件はASSISTA Managementサービス利用規約によるものとします。
- ④ アンチウイルスサービス
甲が契約機器とともに乙より導入したアンチウイルスサービスライセンスプログラムのウイルスパターンファイルを、乙のACTIVE LINEサーバーより随時更新します。なお、これは甲の要請の都度行うものではなく、また完全な安全性を保証するものではありません。
- ⑤ モニターキャリブレーションサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「モニターキャリブレーションライセンスプログラム」を使用してディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験及び調整等サービスを実施します。
- ⑥ FCR QCサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「FCR QCテストソフトウェア」および「1ショットファントム」を使用して本システムの感度レベルの不変性試験及び調整を実施します。
- ⑦ Display QCサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「Display不変性試験ソフトウェア」を使用してディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験及び調整を実施します。
- ⑧ オンラインDisplayQCサービス
契約機器に内蔵の「自動QC機能」により、1回/週、乙所定の仕様に基づくディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験を実施のうえ、上記③に定めるリモートサービス回線により試験結果を確認し、甲に報告します。
- ⑨ FPDキャリブレーションサービス
FPD画像の一様性を維持するため、①に定める定期点検時に乙所定の仕様に基づき、FPD画像のムラ、点欠陥、線欠陥等を測定し、必要に応じて補正・調整を実施します。
- ⑩ 精度管理代行サービス
乙は、本仕様書1. に定めた月度に乙所定の仕様に基づき「マンモQCソフトウェア」を使用してデジタルマンモグラフィシステムの総合的な画質特性の不変性試験及び調整等のサービスを実施します。
- (2) 乙は、前項の業務の前後に必要であると判断した場合、契約機器の状態確認・説明・操作指導等を行うものとします。

3-1. 上記業務に必要な部品等の費用負担範囲

契約機器毎に、本仕様書1. に記載された保証内容とし、詳細は5. 保証内容に定める通りとします。

3-2. オプション契約

—

4. 業務時間帯

契約機器毎に、本仕様書1. に記載された業務時間帯および点検開始時間帯とし、詳細は保守業務時間仕様書に定める通りとします。

5. 保証内容	
タイプRD タイプD	(1) 交換部品はすべて乙の負担とします。 (2) 一般条項(本契約の適用除外)項目の定めに関らず、本契約期間内に甲の過失(重過失は除く)により次のいずれかの対象事由が生じかつ異常が発生し、FPD本体を交換する場合のFPD本体代金は、半額を甲の負担とします。 A. パネルに異常が発生し、落下や強い衝撃によりパネル部に著しい変形(全面、局部の変形・湾曲)が生じた場合 B. パネル部に液体(血液、嘔吐物、飲料水など)による汚染の痕跡が認められた場合 C. パネル内蔵センサーのログから、強い衝撃を受けたことが確認された場合 (3) UPS本体を交換する場合のUPS本体代金は全額甲の負担とします。
タイプRD+2f タイプD+2f	(1) 交換部品はすべて乙の負担とします。 (2) ①一般条項(本契約の適用除外)項目の定めに関らず、本契約期間内に甲の過失(重過失は除く)により次のいずれかの対象事由が生じかつ異常が発生し、FPD本体を交換する場合のFPD本体代金は、本契約開始から終了までの1年間毎に当該特約対象機器全てについての交換合計2回までを全額乙の負担とし、3回目800,000円、4回目以降1,600,000円をそれぞれ甲の負担とします。 A. パネルに異常が発生し、落下や強い衝撃によりパネル部に著しい変形(全面、局部の変形・湾曲)が生じた場合 B. パネル部に液体(血液、嘔吐物、飲料水など)による汚染の痕跡が認められた場合 C. パネル内蔵センサーのログから、強い衝撃を受けたことが確認された場合 ②前号に定める保証内容の適用は、機器設置日より10年までを限度とします。 (3) UPS本体を交換する場合のUPS本体代金は全額甲の負担とします。

別表-1 (消耗品リスト)

	名称
1	FPDバッテリー
	—
	—
	—
	—

【Console Advance 保守仕様書】

1. 対象契約機器と保守業務

No.	機器名 シリアル番号	設置日	保証内容	過失保証 OP契約	業務 時間帯	点検 開始 時間帯	①オンサイト 定期点検	②修理 対応	③リモート サービス	④アンチ ウイルス	⑤モニタ キャリブ'	⑥FCR QC	⑦Disp QC	⑧オンライン DispQC	⑨FPD キャリブ'	⑩精度 管理
1	Console Advance 66731206	2017/03/27	タイプRD	— —	Plan G	平日 9:00～ 17:40	8月	—	○	○	○	—	—	—	—	— —
2	Console Advance(software) 26121713	2017/03/20	タイプRD	— —	Plan G	平日 9:00～ 17:40	8月	—	○	○	○	—	—	—	—	— —

2. 業務内容

- (1) 乙は、次の各号のサービスのうち本仕様書1. にて選択されたサービス(以下「本契約業務」という)を実施します。
- ① オンサイト定期点検
本契約期間中に本仕様書1.に定めた月度に乙の定める仕様に基づいて行うものとします。なお、実施月度は、甲と乙の協議により随時変更できるものとします。
- ② 修理対応
契約機器に万が一不具合が発生した場合、甲の要請により速やかに技術員を派遣して必要な復旧作業を行うものとします。
- ③ ACTIVE LINEリモートサービス
a. リモートメンテナンスサービス
リモート回線を利用した遠隔操作により、リモート定期点検(12回/年)、予兆監視、操作支援、自動時刻調整を実施します。リモート定期点検、予兆監視により乙が修復作業を必要と判断した場合、遠隔操作により可能な範囲で、修復作業を行ないます。
b. ASSISTA Management放射線部門管理支援サービス
リモート回線により取得した情報により、撮影実績、検査時間、機器稼働実績、カセットDR衝撃状態、撮影条件統計解析、写損実績の分析、統計データを提供します。
c. ACTIVE LINEリモートサービスのサービス内容・条件はASSISTA Managementサービス利用規約によるものとします。
- ④ アンチウイルスサービス
甲が契約機器とともに乙より導入したアンチウイルスサービスライセンスプログラムのウイルスパターンファイルを、乙のACTIVE LINEサーバーより随時更新します。なお、これは甲の要請の都度行うものではなく、また完全な安全性を保証するものではありません。
- ⑤ モニターキャリブレーションサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「モニターキャリブレーションライセンスプログラム」を使用してディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験及び調整等サービスを実施します。
- ⑥ FCR QCサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「FCR QCテストソフトウェア」および「1ショットファントム」を使用して本システムの感度レベルの不変性試験及び調整を実施します。
- ⑦ Display QCサービス
乙は①に定めるオンサイト定期点検時に、乙所定の仕様に基づき「Display不変性試験ソフトウェア」を使用してディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験及び調整を実施します。
- ⑧ オンラインDisplayQCサービス
契約機器に内蔵の「自動QC機能」により、1回/週、乙所定の仕様に基づくディスプレイの輝度特性及びパターン画像による画質特性の不変性試験を実施のうえ、上記③に定めるリモートサービス回線により試験結果を確認し、甲に報告します。
- ⑨ FPDキャリブレーションサービス
FPD画像の一様性を維持するため、①に定める定期点検時に乙所定の仕様に基づき、FPD画像のムラ、点欠陥、線欠陥等を測定し、必要に応じて補正・調整を実施します。
- ⑩ 精度管理代行サービス
乙は、本仕様書1.に定めた月度に乙所定の仕様に基づき「マンモQCソフトウェア」を使用してデジタルマンモグラフィシステムの総合的な画質特性の不変性試験及び調整等のサービスを実施します。
- (2) 乙は、前項の業務の前後に必要であると判断した場合、契約機器の状態確認・説明・操作指導等を行うものとします。

3-1. 上記業務に必要な部品等の費用負担範囲

契約機器毎に、本仕様書1. に記載された保証内容とし、詳細は5. 保証内容に定める通りとします。

4. 業務時間帯

契約機器毎に、本仕様書1. に記載された業務時間帯および点検開始時間帯とし、詳細は保守業務時間仕様書に定める通りとします。

5. 保証内容

タイプRD	本契約業務の履行にあたり、オンサイト定期点検時に使用する乙が定めた定期交換部品及び不具合発生時等の修理による交換部品は、一般条項(本契約の適用除外)項目に定める場合を除き、乙の負担とします。なお、UPS本体を交換する場合のUPS本体の代金は全額甲の負担とします。
-------	---

別表-1(消耗品リスト)

	名称
1	モニター(輝度劣化、面欠点、色調変化、濃度均一性等の経時間劣化に限る)
2	記録メディア
	—
	—
	—

【一般条項】

第1条(貸与品)

乙は、別表-2に定めるACTIVE LINEリモートサービスに必要な機器、サービス等(以下「貸与品」という。)を、甲に貸与します。甲は貸与品につき次の各号を遵守し、また甲が使用者ではない場合、甲は次の各号につき使用者から承諾を得た上で貸与品を使用者に貸与するものとします。

- (1) 善良な管理者の注意をもって管理し、またサービス提供事業者所定の規約を遵守する。
- (2) 対象システム設置場所以外に移動しない。
- (3) ACTIVE LINE以外に利用しない。
- (4) 乙の承諾なしに改造、修理、他の製品の接続・組み合わせソフトウェアのインストール、データの保存等をしない。
- (5) 第三者に譲渡、貸与、担保提供等しない。
- (6) 乙または第三者の所有者名義等の表示を削除・変更しない。
- (7) 本契約終了後速やかに乙に返還し、自己の責に帰すべき事由による破損等の修理費用を負担する。

第2条(ソフトウェアについての遵守事項)

甲は、乙が本契約業務において提供するソフトウェア(以下「ソフトウェア」という)について、次の各号を承諾・遵守し、また甲が使用者ではない場合は次の各号につき使用者から承諾を得るものとします。

- (1) ソフトウェア及びその使用マニュアル、ならびにこれらに表示されているロゴ・デザイン・写真等の著作権、産業財産権、その他の知的財産権は、乙または製造者に帰属する。
- (2) ソフトウェア及びその使用权を、第三者に提供、開示、譲渡、貸与または担保提供してはならない。
- (3) ソフトウェアを複製、改変または解析(リバースエンジニアリングも含む)してはならず、また乙の承諾なしにソフトウェアに他のソフトを結合させてはならない。
- (4) ソフトウェアの不正または不適切な使用による不具合及び損害につき、乙及び製造者は一切責任を負わない。
- (5) 乙が甲へセキュリティ対策ソフトウェアを提供する場合、当ソフトウェアは、情報セキュリティにおける脅威に対してリスクを低減させるためのものであり、導入によりその脅威を完全に排除することを保証するものではなく、甲は、自己の責任において当ソフトウェアを利用するものとし、乙は、マルウェア感染やサイバー攻撃などのセキュリティインシデント等による業務停止や通信障害・遅延、データの窃取・破損・消失、機器故障などにつき、いかなる責任も負わない。

第3条(本契約の適用除外)

1. 次のいずれかに該当するものは、本契約の対象外とします。但し、甲が要請し乙が可能と判断したものは、発生の都度、甲乙協議のうえ別途有償にて実施するものとします。
 - (1) 甲のまたは第三者の責に帰すべき事由に起因する故障の修復
 - (2) 契約機器の仕様変更
 - (3) 契約機器のオーバーホール及び設置場所の変更作業
 - (4) 火災、風水害、地震、落雷等の天災地変その他不可抗力に起因する故障の修復
 - (5) 乙所定の取扱説明書に記載の注意事項、設置条件・電源条件等を含む環境条件、取扱方法を逸脱した使用に起因する故障の修復
 - (6) 契約機器外から物理的、電気的ストレスを加えられたことに起因する故障の修復
 - (7) 乙指定以外の保守部品、消耗品及び接続機器の使用に起因する故障の修復
 - (8) 乙または乙指定の者以外による仕様変更、修理及び移動に起因する故障の修復
 - (9) マルウェア等の不正プログラム感染やサイバー攻撃などのセキュリティインシデント発生時の対応及び駆除作業、復旧作業、調査
 - (10) 契約機器へ接続されているシステムまたは装置の仕様変更に伴う契約機器のプログラムソフト変更
 - (11) 契約機器に接続されるシステムの仕様変更に伴う変更
 - (12) 乙提供外のネットワーク関連機器、ネットワークケーブルの保守業務
 - (13) 基本ソフトウェアへ、ベンダが提供する修正ソフトウェアまたは追加ソフトウェアを適用する作業
 - (14) 保守仕様書別表-1に記載の消耗品の提供または交換
2. 前項に係らず、保守仕様書毎に、別途適用除外項目を定める場合は、保守仕様書を優先するものとします。

第4条(交換部品の所有権)

本契約業務の必要に応じて交換した故障部品のうち製造メーカーが指定する部品の所有権は乙に帰属するものとします。

第5条(不可抗力)

甲及び乙は、天災地変その他不可抗力によって本契約を履行できなかった場合は相手方に対して責任を負わないものとします。

第6条(管理責任)

甲は、次の各号を承諾し、また甲が使用者ではない場合は次の各号につき使用者から承諾を得るものとします。

1. 契約機器の占有及び管理責任は使用者に帰属し、日常の保守管理は使用者がその責任において行うものとします。
2. データのバックアップは使用者の責任で行われるものとし、原因の如何を問わず、バックアップデータがあれば避けることができたデータの復旧不能について、乙及び乙の再委託先は責任を負わないものとします。

以 上